



もくじ

1. F-rents(フレンツ)とは	1	5. F-rentsをご利用の前に	2
(1) F-rents(フレンツ)とは		(1) フルタイムロッカーの利用登録	
(2) フルタイムロッカーとは		(2) フルタイムロッカーの利用確認方法	
(3) FTSコントロールセンターとは		6. 基本操作	
2. 各部の名前とはたらき	1	(1) F-rents 基本操作	3・4
(1) キー管理ボックス(キーホルダー・バッテリー収納タイプ)		(2) キーホルダー・バッテリー収納タイプの貸出・返却操作	
(2) キー管理ボックス(キーホルダー収納タイプ)		(3) キーホルダー収納タイプの貸出・返却操作	
(3) キーホルダー		(4) 鍵・バッテリーの返却方法	
(4) 電動アシスト自転車バッテリー		7. オプション	4
(5) 電動アシスト自転車の注意事項		(1) WEB-Check Systemについて	
3. 安全にご利用いただくために	2	(2) 返却時間お知らせシステムについて	
(1) 安全上の注意		8. お問い合わせについて	4
(2) 使用上の注意		(1) フルタイムロッカーからのお問い合わせ方法	
4. 操作キーの種類	2	(2) 転居(退去)時のサービス利用停止について	

1 F-rents(フレンツ)とは**[1] F-rents(フレンツ)とは**

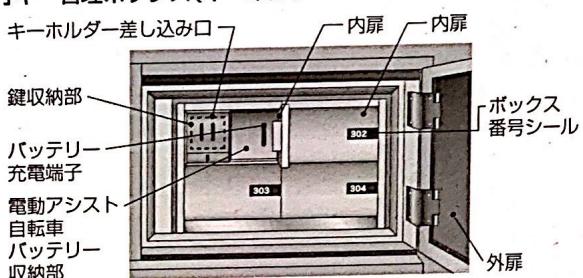
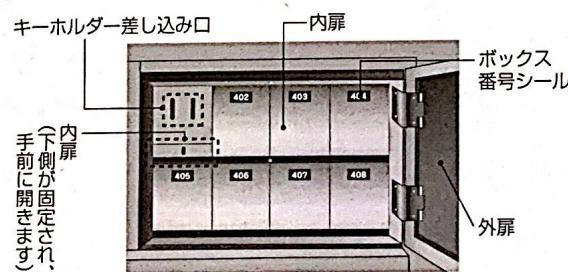
F-rents(フレンツ)とは、フルタイムロッカーのキー管理ボックスを使用して①共用自転車や共用施設などの鍵②電動アシスト自転車のバッテリーや鍵のセットを無人で貸出・返却ができるサービスです。

[2] フルタイムロッカーとは

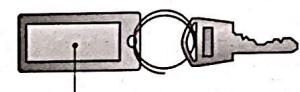
居住者のみなさまがご不在の時に配達された荷物を一時的に預かり、保管場所としてお使いいただく「宅配便自動受け渡しロッカー」です。しかも、電話サポート体制(取扱説明書、各種問い合わせなど)のFTSコントロールセンターと電話回線で結ばれ、安心してお使いいただける宅配ロッカーシステムです。(直通呼出電話が標準装備)くわしくは別冊「フルタイムロッカー取扱説明書」をご確認ください。

[3] FTSコントロールセンターとは

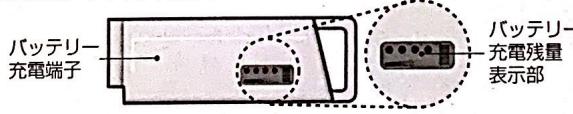
居住者のみなさまがF-rentsやフルタイムロッカーを安心して便利にお使いいただくために電話サポートなどを行なうメーカー直営の管理センターです。

2 各部の名前とはたらき**[1] キー管理ボックス(キーホルダー・バッテリー収納タイプ)****[2] キー管理ボックス(キーホルダー収納タイプ)**

*キー管理ボックスには[1]キーホルダー・バッテリー収納タイプと、[2]キーホルダー収納タイプの両方が組み合わされた混合タイプもあります。

[3] キーホルダー

キーholder(サイズ: 62×25×4mm)

[4] 電動アシスト自転車バッテリー

イラストは一例です。メーカーにより形状などが異なります。

[5] 電動アシスト自転車の注意事項

- 電動アシスト自転車およびバッテリーにつきましては、取扱いをあやまると重大な事故や故障の原因となります。電動アシスト自転車の取扱説明書をよくお読みになり、安全・快適にご使用ください。(自転車などの取扱説明書は管理者が保管しています。)
- F-rentsでは、一番過去に返却された(バッテリー充電時間の長い)電動アシスト自転車のバッテリーと鍵を貸し出します。
- バッテリーの充電状態は利用時に確認のうえ、ご使用ください。
- バッテリーの充電状態の確認方法はメーカーにより異なります。くわしくは電動アシスト自転車の取扱説明書をお読みください。
- ※バッテリーの充電状態が十分でない場合は、バッテリーをいったん返却し、再度貸出操作を行ってください。
- 電動アシスト自転車のバッテリー充電時間は約2時間です。

3 安全にご利用いただくために ※かならずお読みください。

[1] 安全上の注意

- バッテリー本体(特に充電端子部分)の水分とほこりを取り除いてから返却してください。故障の原因になります。
- 自転車・マンション共用施設などのご利用により、事故、事件などが発生しても当機器導入者、管理者は一切の責を負いません。あらかじめご了承ください。
- 電動アシスト自転車バッテリー収納部奥にあるバッテリー充電端子は感電の恐れがありますので、絶対にさわらないようご注意ください。
- 破損・故障の恐れがありますので、バッテリー取り出しの際は、落としたりしないようご注意ください。また、バッテリーを破損したまま電動アシスト自転車を使用したり、ロッカーに返却しないでください。感電、けが、故障、火災の原因になりますので、万一破損された場合は、管理者までお申し出ください。
- バッテリーを火の中に入れないでください。有毒ガスの発生や爆発、破損したりする危険性があります。
- 扉は自動で開きます。頭や顔などをぶつけないように扉から70cm以上離れてください。
- 他の方が操作中に近づかないように注意してください。
- ぶらさがったり、扉を引っ張ったり、扉を90°以上開かないでください。
- 開いた扉に足をかけたり、ものをぶら下げたりしないでください。
- 故障中または調整中はロッカーにふれないでください。
- 開いた扉のカドやフチに頭などをぶつけないように注意してください。
- 扉を閉めるときは手をはさまないように注意してください。
- 洋服や手荷物などもはさまないように注意してください。
- フルタイムロッカーは精密機械です。乱暴に扱わないよう、ご注意ください。
- 特に小さなお子様を近づけないように注意してください。
- 貸し出されたバッテリー、鍵以外のものを入れないでください。
- 発火・引火・爆発等のおそれのある危険物および劇薬物は入れないでください。

[2] 使用上の注意

- メンテナンス時、修理時、停電時の使用

メンテナンス時や修理時、停電時などはF-rentsによる貸出や返却ができなくなりますので、あらかじめご了承ください。

4 操作キーの種類

- キー管理ボックスの操作は、フルタイムロッカーでお荷物を取り出す際にご使用いただく専用の鍵(ロッカー操作キー)を利用します。
- 機種および仕様により、ご利用いただける操作キーの種類が異なりますので、別紙フルタイムロッカー登録書の「操作キーの種類」をご確認ください。

●操作キーについて、くわしくは別冊「フルタイムロッカー取扱説明書」または「F-ics 取扱説明書」をご覧ください。

●ロッカー操作キー 1つに対して、キーBOXを1つご利用することができます。

※例えば、3台の自転車を同時に利用する場合、3つの操作キーが必要になります。

5 F-rentsをご利用の前に

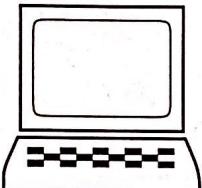
[1] フルタイムロッカーの利用登録

- F-rentsをご利用いただくには、フルタイムロッカーの利用登録が必要です。登録方法について、くわしくは別紙「フルタイムロッカー登録書」をご確認ください。
- 登録をされていない場合は、F-rents やフルタイムロッカーのご利用はできませんので、ご注意ください。
※また、登録がお済みでもマンション管理者に利用申請をしないと、ご利用いただけない場合もあります。

以下のいずれかの方法でご登録ください。登録は便利で簡単なインターネットがおすすめです!

インターネットで登録 <http://f-cs.jp/>

パソコンまたはスマートフォンから
アクセスしてください。



バーコードリーダーの機能を搭載している
スマートフォンで左のバーコードを撮影
すると、簡単にサイトにアクセスできます。

封書で登録

フルタイムロッカー登録書に必要事項を記入後、
専用封筒にて郵送してください。

FAXで登録

フルタイムロッカー登録書に必要事項を記入後、
FAXを送信してください。

※登録方法について、くわしくはフルタイムロッカー
登録書をご確認ください。

[2] フルタイムロッカーの利用確認方法

フルタイムロッカーの利用登録手続きが完了したら、ロッカー操作キーが利用できるかどうか、確認する必要があります。確認方法については、フルタイムロッckerの取扱説明書をお読みください。

6 基本操作

*マンションによりサービス提供内容は異なります。サービスのご利用には登録が必要です。

- 待機中、タッチパネルは消えています。画面にタッチするとトップ画面が表示されます。
- タッチパネル内のボタンやアイコン、メニューにタッチすることで、必要な操作を行えます。
- 操作中の入力間違いは、訂正ボタンによって再入力することができます。
- 操作を最初からやり直す場合は、[トップ]を選んでください。
- 機種および仕様により、操作・表示が若干異なる場合があります。

[1] F-rents 基本操作



① [居住者]を選ぶ。

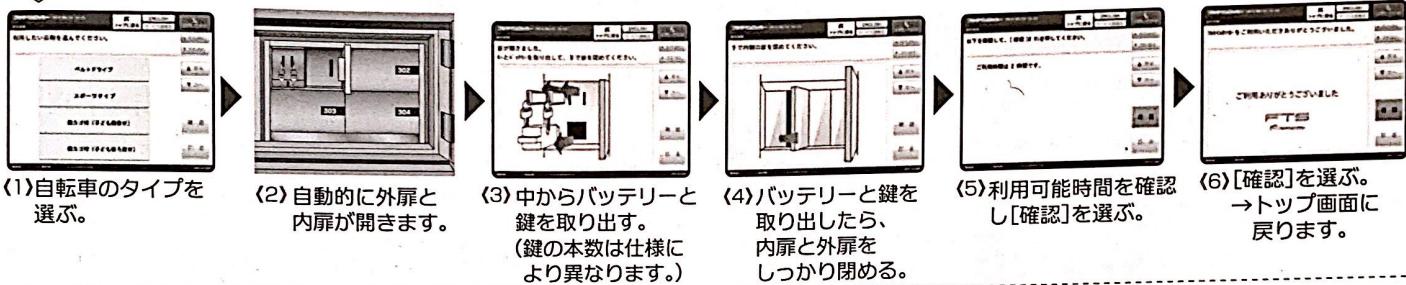
② [レンタサイクル貸出／返却]を選ぶ。

*お住まいのマンションによりボタン名が違う場合があります。

③ ロック操作キーを使用して、画面の指示にしたがう。
以降、貸出操作と返却操作で表示される画面や手順が異なります。
『[2]キーホルダー・バッテリー収納タイプの貸出・返却操作』と『[3]キーホルダー収納タイプの貸出・返却操作』を確認して、操作を行ってください。

[2]キーホルダー・バッテリー収納タイプの貸出・返却操作

① 貸出操作

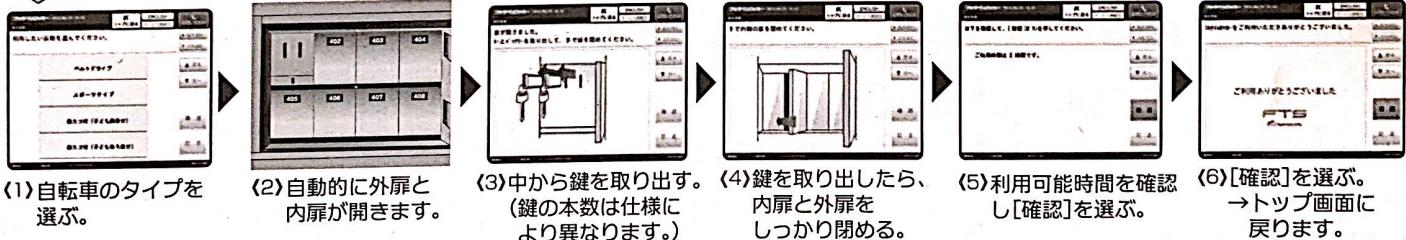


② 返却操作

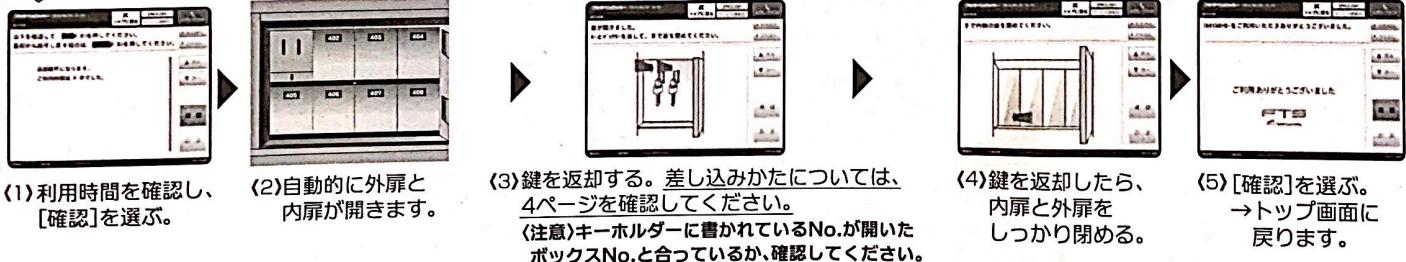


[3]キーホルダー収納タイプの貸出・返却操作

① 貸出操作



② 返却操作

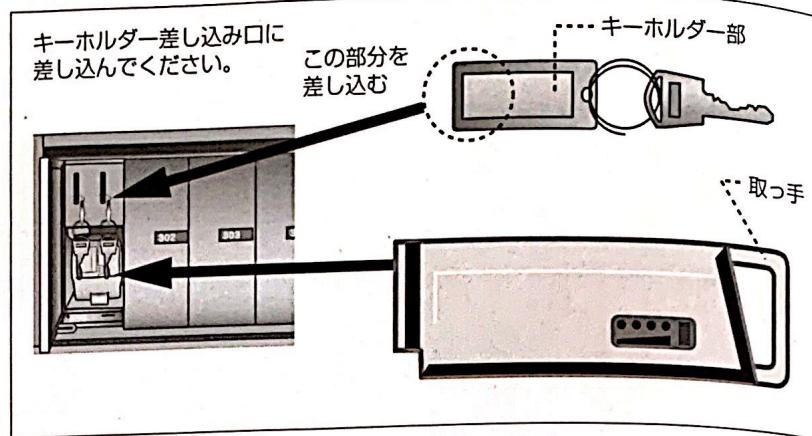


[4]

⚠ 鍵・バッテリーの返却方法

- 鍵を返却する際は、キーホルダー差し込み口にキーホルダー部（丸部分）を矢印の方向に差し込んでください。
※鍵部分は差し込まないでください。
- バッテリーを返却する際は、バッテリーの向きを確認して差し込みます。正しい向きに差し込まないと入りません。入らない場合は無理に押し込みず、バッテリーの向きを確認してから、差し込み直してください

レンタサイクルを利用するには
フルタイムロッカーへの登録が必要です。
フルタイムカスタマーサイト
<http://f-cs.jp/>



7 オプション

[1] WEB-Check System

(ウェブチェックシステム)について

- キー管理ボックスの利用状況がわかる、インターネットサイトです。
- 専用のホームページアドレスは、別紙「WEB-Check System (ウェブチェックシステム)」をご確認ください。



※マンションによりサービスが提供されてない場合があります。
サービスの提供確認は別紙フルタイムロッカー登録書の「ご利用いただけるサービス」をご確認ください。

[2] 返却時間お知らせシステムについて

- キー管理ボックスの貸し出し物(バッテリーや鍵など)の定められた返却時間が到来したことを、電話やメールでお知らせするシステムです。



8 お問い合わせについて

[1] フルタイムロッカーからのお問い合わせ方法

フルタイムロッカーからFTSコントロールセンターにお問い合わせができます。くわしくは別冊「フルタイムロッカー取扱説明書」または「F-rents取扱説明書」をご覧ください。

[2] 転居(退去)時のサービス利用停止について

- サービスの停止はFTSコントロールセンターにかならずご連絡ください。ご連絡がなかった場合の事故、事件などにつきましては一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- フルタイムIDをお持ちの場合
フルタイムカスタマーサイト【<http://f-cs.jp/>】登録内容変更・確認・削除の画面でお手続きいただけます。
- フルタイムIDをお持ちで無い場合
ご退去のお手続きの際には本人確認が必要となる為、お手数ですが、FTSコントロールセンターまでご連絡ください。
- 転居(退去)が判明した場合は、利用停止申請の有無に関わらず、フルタイムロッカーやF-rentsがご利用いただけなくなる場合があります。

サービス利用開始・利用停止の受付はインターネットからできます。

[<http://f-cs.jp/>] パソコン・スマートフォンからアクセスしてください。

※記載の形状および仕様は予告なしに変更される場合があります。 ※この取扱説明書は大切に保管してください。

●設計上の標準使用期間（10年）

- ①本製品の「設計上の標準使用期間」は10年となっています。
- ②「設計上の標準使用期間」とは、設置環境や利用時間など、標準的な使用条件の下でご使用いただいた場合に、安全上支障なくご使用いただける標準的な期間です。
- ③この期間に故障が発生しないことを保証するものではありませんので、適切な保守や修理、日常点検の実施により安全にご使用いただくことが可能となります。
- ④標準使用期間を経過した場合は、機器の入替、又は劣化部品の交換が必要となりますので、弊社よりご提案させていただきます。

●保守用部品の保有期間（10年）

本製品の保守用部品(製品の機能を維持するための部品)は、同型機種の製造停止後10年間保有いたします。

●収納物の補償

本製品の故障等による、収納物の変色・変質・腐敗等による補償は責任の範囲外とさせていただきます。

●定期交換部品

本製品には定期交換部品がございます。安全にご使用いただくためには適切な交換時期に交換されることを推奨いたします。

※記載の形状および仕様は予告なしに変更される場合があります。 ※この取扱説明書は大切に保管してください。